

平成30年度 群馬大学教育学部推薦入試問題

保健体育専攻

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題に落丁，乱丁，印刷不鮮明の箇所があった場合は申し出てください。
3. 受験番号は解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
4. 問題用紙および下書き用紙は持ち帰ってください。

【問題】

平成 28 年 4 月より、「障害を理由とする差別の解消に関する法律（障害者差別解消法）」が施行されました。この法律では、「障害のある人に対する差別的な取り扱いの禁止」や、「障害のある人が社会の中においてバリアとなるものを取り除く対応を負担が重すぎない範囲で実施すること（合理的配慮）」が教育の現場にも求められています。

これを受けて、今後の教育現場においては、多様な障害を持つ児童・生徒に対して合理的配慮を行いながら指導を行うことが求められます。

あなたが教師の立場として体育の授業を指導する際に、対象となる児童・生徒がいた場合、どのような合理的配慮が考えられるのか、具体例をあげて 600 字以内で述べなさい。

補足) この法律の指す障害者とは、障害者手帳を持つような人だけではなく、心やかからだの働きについて日常生活において制限を受けている人すべてが対象となります。